

## アンモニア除去評価試験

### 目的

試験品によって 200L 空間のアンモニアに対する除去効果を評価する。

### 試験方法

- ①試験機関：株式会社フジコー技術開発センター
- ②識別番号：BDT-015
- ③試験種類：吸着
- ④対象分類：におい成分
- ⑤試験対象：アンモニア
- ⑥試験品：消臭除菌グッズ：KA-F01（キラ・エアー）
- ⑦試験条件：チャンバー容積（200L）  
：作用時間（5分，10分，20分，30分，60分，90分，120分，150分，180分，210分，240分，270分，300分）
- ⑧試験方法：200L 試験空間内でキラ・エアーを稼働し経過時間ごとにアンモニア濃度を測定

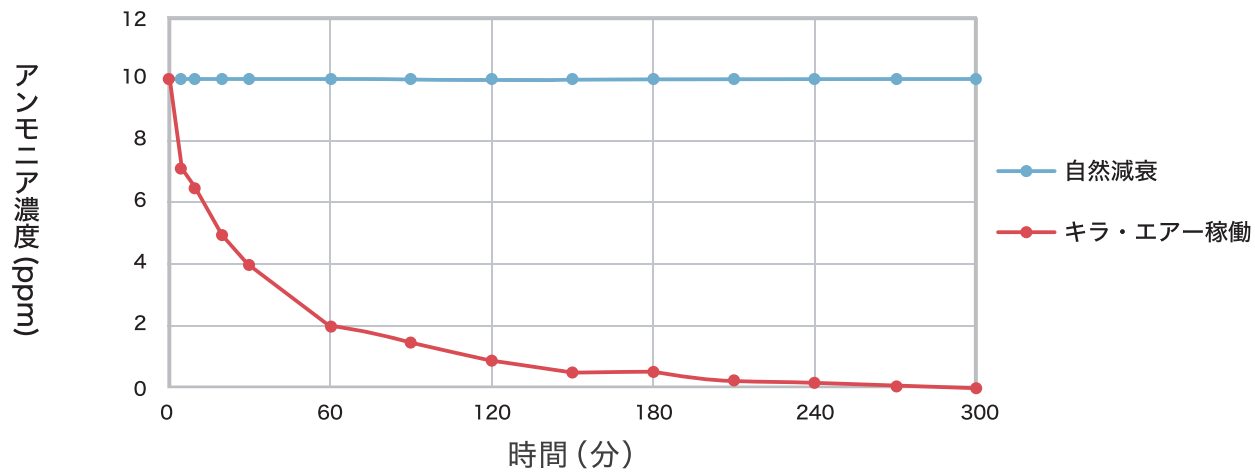
### 試験結果

KA-F01 による経過時間ごとのアンモニア濃度を示した。

経過時間ごとのアンモニア濃度

単位：ppm

	0分	5分	10分	20分	30分
自然減衰	10	10	10	10	10
	60分	90分	120分	150分	180分
	10	10	10	10	10
	210分	240分	270分	300分	—
	10	10	—	—	—
	0分	5分	10分	20分	30分
キラ・エアーを稼働	10	7	6.5	5	4
	60分	90分	120分	150分	180分
	2	1.5	1	0.5	0.5
	210分	240分	270分	300分	—
	0.2	0.2	0	0	—



自然減衰は270分後に10ppmと初期濃度と変わらないのに対し、キラ・エアを稼働させた場合は270分後にアンモニアは0ppmとなったことを確認した。

減少率が90%となる時間は120分後であった。

参考: 実際の汗のアンモニア濃度は1.5ppm程度。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。